

RCJS-0901B-1999

E S D 用 語 集

第 3 版

平成 1 1 年 3 月

財団法人 日本電子部品信頼性センター

静電気放電(ESD)用語集 3版

Glossary of Terms used in Electrostatic Discharge (ESD)

序文 この規格は、1996年に第2版として発行した RCJS-0901A 静電気放電(ESD)用語集を基に、ESDに関連する国際規格に用語として定義されている用語を翻訳し、技術的内容を変更することなく追加してある。

なお、この用語集には、電磁障害(EMC)等の関連国際規格の用語を追加して、参考のIEC等の番号欄に、その用語の出典を明記した。

1. 適用範囲 この規格は、静電気現象によって起因する電子部品(デバイス)・電子機器及びシステムの静電気放電等からの障害を保護するための評価方法、対策方法並びに、静電気放電保護対策用資材等の分野で用いる主要な用語と定義の他に、近年安全問題で必要になった静電気放電による着火・爆発に関する用語も関連国際規格の用語と整合をとり規定した。

2. 引用規格

- (1) ESD用語集 第2版: RCJS-0901A-1996
- (2) EMCに関するIEV用語: JIS C 0161-1997
- (3) 環境試験方法—電気・電子—耐火性試験用語(改正原案): JIS C 0067-199×
- (4) IEC技術報告書: 静電気現象からの電子デバイスの保護—一般要求事項:
IEC 61340-5-1:1998-12
- (5) IEC規格原案: 静電気現象の原理に関する指針:101/35/CD:1998-05-15
- (6) EOS/ESD Association “EOS/ESD Glossary of terms” 1994
- (7) ANSI/EIA “Packaging materials for ESD sensitive items” Appendix A: June 1988
接地関連用語については
- (8) IEC 61024-1: 建築物の雷の保護—通則
- (9) IEC 61312-1: 雷の電磁インパルスに対する保護—通則

3. 分類 用語は次の通り分類し分類記号と番号で表示する。

- (1) 一般・共通 (G)
- (2) 電子部品(デバイス)・電子機器及びシステムの静電気放電障害・保護・評価対策関連 (D)
- (3) 静電気放電保護・対策用資材関連 (P)
- (4) 静電気放電測定・計測機器関連 (M)
- (5) 静電気放電イミュニティ試験関連 (I)
- (6) 静電気対策用資材の耐火性関連 (F)

4. 用語及び定義 用語及び定義は、次の表に示す通りとする。

表中の用語は上記分類の順序に従って並べてある。

参考に対応英語及び、用語が定義されている対応国際規格等とその項目番号を示す。

但し、翻訳JISがある場合には、そのJIS規格の項目番号で示す。

又、RCJSの項目番号を記載した用語は、改定前の RCJS-0901A(第2版)の規定を参考に、引き続き規定した用語である。

参考欄に記載のない用語は、今回新たに追加規定した用語である。